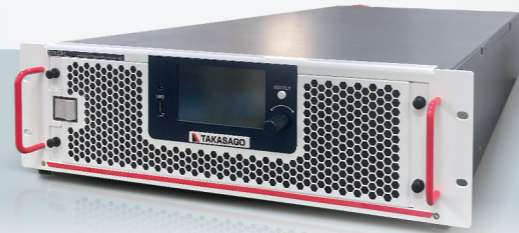


シンプル&フレキシブル

省スペース・高い拡張性・保守性・耐久性を提供

電子部品・機器、インバータ、パワコンなど
様々な用途に柔軟に対応

出力電圧 80V(240V)/800V(1500V) (注) 出力電力 6kW~18kW



注:()内値は直列接続による増設をした場合

大容量ズーム直流電源

new DZ-X Series



メイン機能

- スムーズ
- スルーレート
- 内部抵抗
- 外部アナログ絶縁
- 外部アナログモニタ制御
- シーケンス
- LAN 通信 RS232C
- USB 通信 RS485
- GPIO
- 並列(10台)※1
- スイッチングレギュレータ
- BT
- 直列(注)※1
- SC2

注:L(80V)タイプ3台、H(800V)タイプ2台 ※1:直並列接続で最大20台まで

特長

■ 直流安定化電源という基本に忠実な設計思想

シンプルをコンセプトに安定化電源に求められる出力の高安定化に重要な過渡応答性の他、ノイズ特性など業界トップクラスを実現しています。

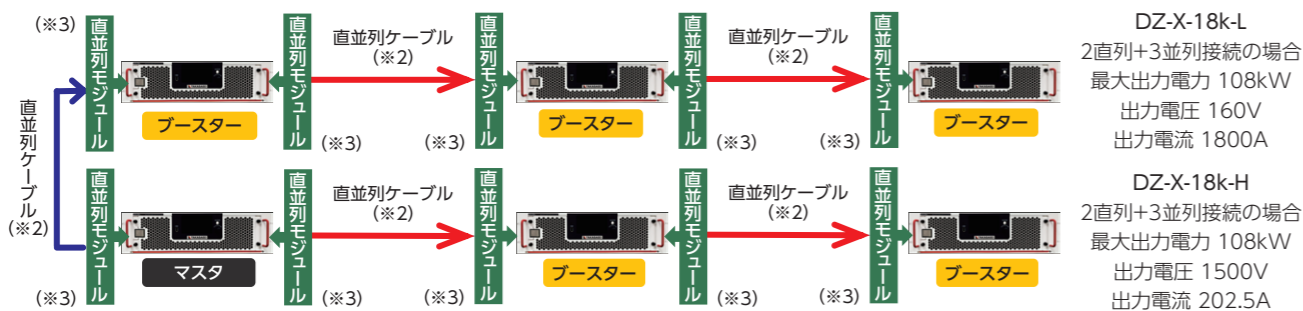
■ 省スペース

本体の高さを従来機種(HX-S-G 12kW)と比べ約40%削減しました。また、出力電力も12kW→18kWと1.5倍の出力容量を実現しております。これにより、ラック実装時の省スペース化が図れ、かつ出力容量UPも実現できます。



■ 直並列接続の自動認識により容量UPを容易に実現

直並列ケーブル(オプション)で接続することにより、直列/並列接続状態と台数を自動認識し、マスタ機より複数のDZ-Xを一括してコントロールすることができます。



※2:直並列ケーブル(オプション)
直列接続または並列接続を行う際の専用ケーブルで接続には直並列モジュール(※3)が必要
※3:直並列モジュール(オプション)
直並列ケーブル(※2)を接続する専用モジュールで直並列ケーブル(オプション)1本に対して、各装置毎に本モジュールがそれぞれ1台ずつ必要

■ 高信頼性、耐久性

周囲温度50℃時のフルパワー運転や2年間の製品保証など高い耐久性を提供します。

■ 安全性

過電圧・過電流・過温度の検出、その他アラーム検出やアラーム履歴、画面ロックの他、非常停止ボタンボックス(オプション)をサポートしています。

■ その他

ファン騒音抑制機能などを標準装備



■ フレキシブル接続 直列接続 L(80V)タイプ3台、H(800V)タイプ2台/並列接続10台をサポート

直並列接続により最大電力360kWまで出力が可能(DZ-X-18k 20台構成時)
また、並列接続のみ同一電圧帯(同一タイプ)機種での混在接続が可能です。
注意:L(80V)タイプ、H(800V)タイプは混在不可です。

最大直並列接続構成例:L(80V)タイプの場合

直列/並列	最大出力電圧	最大出力電流		
		6kW	12kW	18kW
3台/6台	240V	1200A	2400A	3600A
2台/10台	160V	2000A	4000A	6000A
1台/10台	80V	2000A	4000A	6000A

注)最大出力電力の範囲での電圧/電流の設定が可能
並列接続のみの場合は10台まで

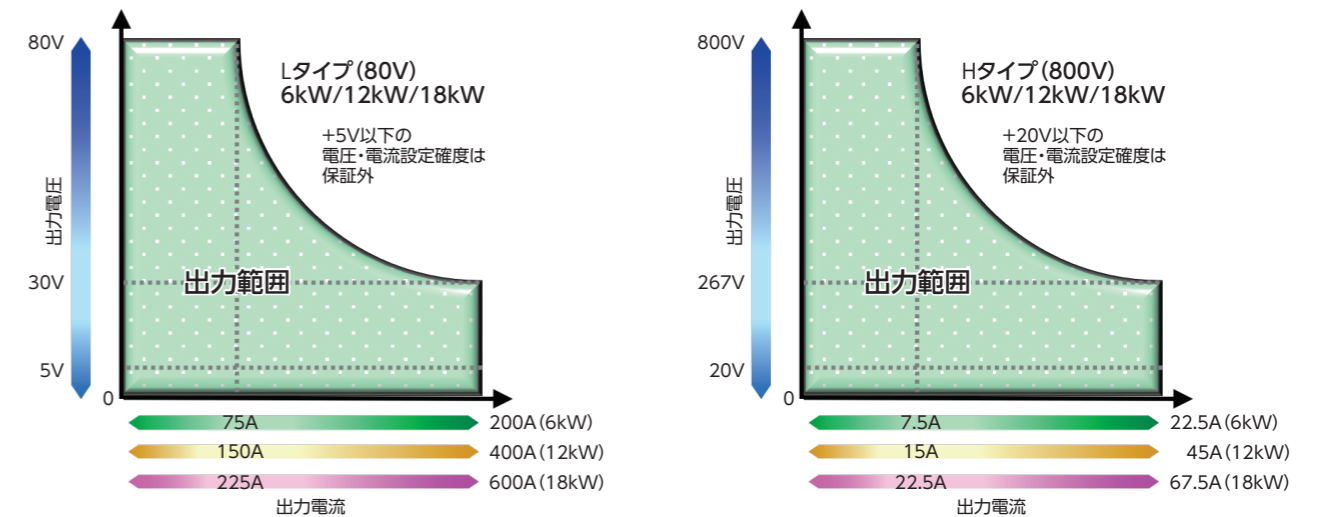
最大直並列接続構成例:H(800V)タイプの場合

直列/並列	最大出力電圧	最大出力電流		
		6kW	12kW	18kW
2台/10台	1500V	225A	450A	675A
1台/10台	800V	225A	450A	675A

注)最大出力電力の範囲での電圧/電流の設定が可能
並列接続のみの場合は10台まで

■ ズーム機能

最大電力の範囲で出力電圧と出力電流を可変が可能です。



■ 可変スルーレート機能

定電圧(CV)動作や定電流(CC)動作による上昇率、下降率を独立設定し、変化させることができ、オーバーシュートなどのような急激な変化を抑制したり、徐々に可変させた場合の評価など、色々さまざまなシーンでご利用できます。

Lタイプ(80V)の場合			Hタイプ(800V)の場合			
定電圧(CV)スルーレート 1台の場合(※)	設定範囲		定電圧(CV)スルーレート 1台の場合(※)	設定範囲		
	0.16V/ms~80.00V/ms			1.6V/ms~30.0V/ms		
定電流(CC)スルーレート 1台の場合(※)	機種	設定範囲	機種	設定範囲		
	6kW	0.2A/ms~200A/ms		6kW	0.023A/ms~10.000A/ms	
	12kW	0.4A/ms~400A/ms		12kW	0.045A/ms~20.000A/ms	
	18kW	0.6A/ms~600A/ms	18kW	0.068A/ms~30.000A/ms		

注:設定値はあくまでも本体内に設定可能な値であり、電圧・電流の可変設定値が大きい場合や設定時間が短い場合、また、接続する負荷条件によっては、実際に期待する出力が得られない場合がございます。
※:直並列接続した場合は設定時間が異なります。詳しくは、お問い合わせください。

内部抵抗可変機能

内部抵抗可変機能は、電池に近い出力特性を再現できます。

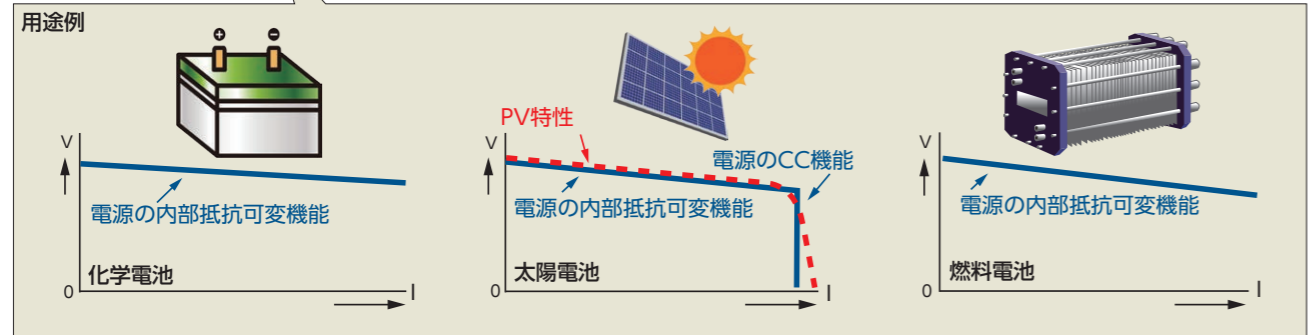
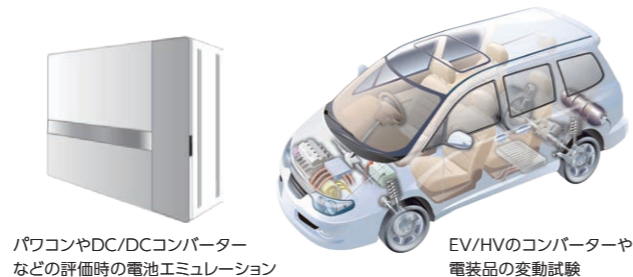
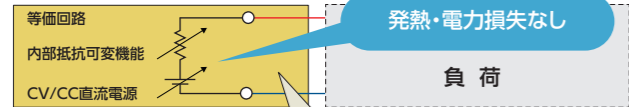
注意:直線的な動作に限ります。過渡的な現象の近似には適しません。

V-I特性をエミュレート

電源の内部抵抗を疑似的に可変することで、太陽電池や燃料電池、化学電池をエミュレーションすることができます。

外付抵抗などを使わないため、発熱や電力損失がありません。

定電圧・定電流直流電源



USBメモリ パターン運転

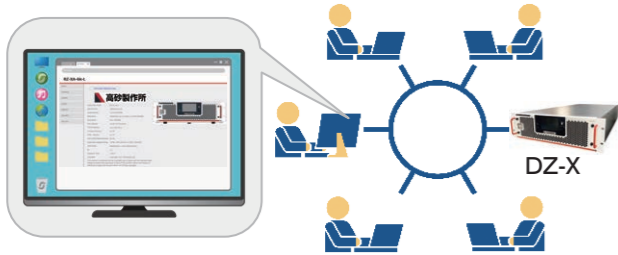
本体メモリによる単体のパターン運転(5行)の他、USBメモリ接続によるパターン運転(700万行)をサポートしました。これにより、PCなどの周辺機器不要で、長時間の評価試験(例:100ms×700万行の場合 約194時間)などにご利用できます。また、複数のUSBメモリにそれぞれ異なる試験データを準備しておくことにより、USBメモリを差し替えることで、異なる試験を簡単に切り替えて行うことができます。

最新ファームウェアの提供

USBポートを利用したファームウェアのバージョンアップ(※1)の他、WEBサーバ機能により、WEBブラウザ(※2)を利用し、LAN経由でのバージョンアップ(※1)ができますので、お客様が常に新しいファームウェアにアップデートしてご利用になれます。
 ※1:ファームウェアのバージョンアップが発生した場合は、弊社WEBサイトに公開をいたします。
 ※2:推奨するWEBブラウザは、Microsoft Edge

WEBサーバ機能

WEBサーバ機能を搭載しているため、ネットワーク上のPCなどのWEBブラウザから電源本体にアクセスできる環境であれば、どこからでも電源本体内にログインし、設定、出力制御、パターン運転制御、出力モニター、稼働時間等の装置情報など、実行可能です。

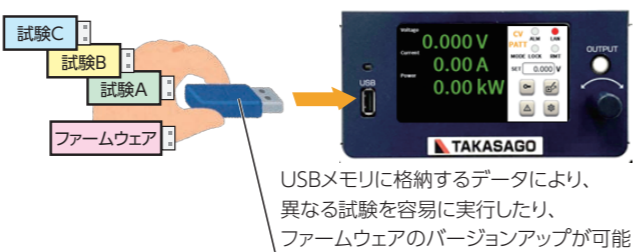


操作性向上

操作をタッチパネルとダイヤルの2つに集約(出力ON/OFFボタンを除く)したことで、操作性、視認性を大きく向上しました。



前面USBポートとタッチパネル・ダイヤル操作箇所



USBメモリに格納するデータにより、異なる試験を容易に実行したり、ファームウェアのバージョンアップが可能

注:USBメモリ1個に対し、1つの試験のパターンファイルしか格納できません。よって、複数試験を行う場合は、毎回、USBメモリに行いたいパターンファイルを書き換えて利用するか、行いたい試験数のUSBメモリを準備する必要があります。

メール通知機能

SMTPをサポートしており、SMTPサーバとメールが受信できる環境であれば、モバイル、PCなどの端末で本体のアラーム通知(※)を受信でき、装置の異常状態を常に把握することができます。

※:主なアラームは、過電圧、過電流、過電力、過温度、直並列ケーブルの通信異常 他



保守性

装置稼働の累積時間を本体内に蓄積し、前面モニターで確認できます。これにより、機器の保守・点検時期や部品(FAN、コンデンサ、消耗品他)交換時期の目安をつけることができ、長期にわたって、電源を安全にお使いいただくことができます。

アプリケーションソフトウェア(オプション)

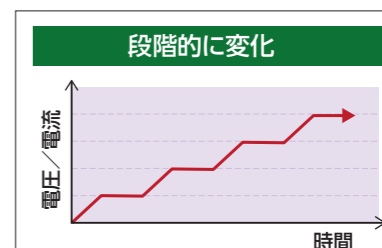
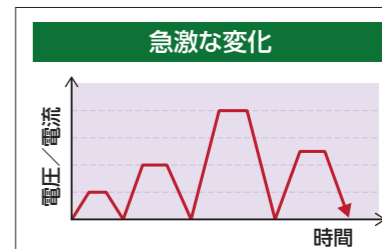
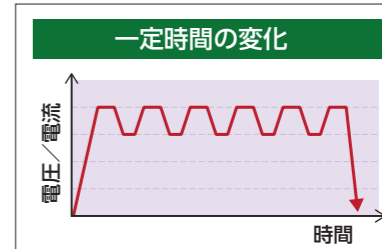
LinkAnyArts-SC2

パソコンとケーブルを用意すれば、計測、制御の環境が容易に構築できます。これにより加速度試験、負荷試験、長時間エージングなど色々な評価試験をおこなうことができます。

(ソフトウェア画面イメージ)



モニタ、制御、計測グラフの画面が分かれているのでお好みのレイアウトにできます!



(出力波形例)

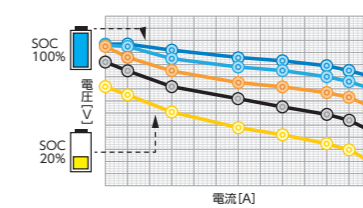
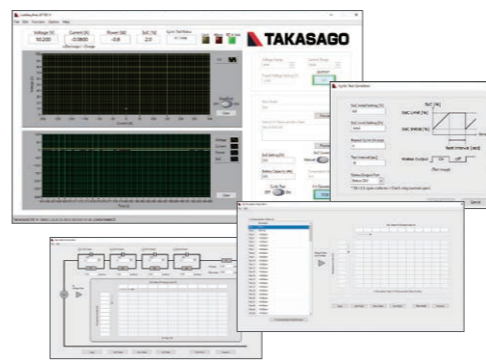


- 接続した電源をソフトウェアで自動認識するため、ユーザーがパラメータの入力範囲を意識する必要がありません。
- シンプルなユーザーインターフェースで簡単に操作できます。
- 計測したデータをハードディスクに保存できるので、別途計測機器を用意する必要がありません。
- 作成したパターン運転データはファイルとして保存できるので、複雑な試験内容を都度入力する必要がありません。

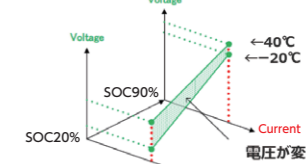
- オシロスコープ等の測定データより、取り込み開始位置と取り込み間隔を指定してインポート。
- 任意のプログラムに従って電源出力を変動させる「プログラム制御」と、一定の電源出力を行う「定値制御」をサポート。
- プログラム制御中のモニタやこの制御中の計測情報をモニタできるプログラム・リアルタイムビューアをサポート。これにより、計測、制御の環境が容易に構築可能。

LinkAnyArts-BT

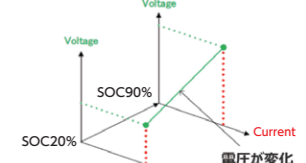
電池充電率(SOC)に対応した電流-電圧特性(I-V特性)の設定や二次電池による等価回路からシミュレートすることができバッテリーの挙動を模擬できます。



SOCの要素に温度設定を追加して三次元的に評価が可能



SOC毎に細かく設定可能



■ 構成例



- I-V特性エディタから簡単に特性データが作成できます。また、CSVファイルから実測特性のインポートも可能です。
- 設定されていないSOCの特性を自動補間し、模擬運転が可能です。
- リアルタイムモニタにて、電池模擬運転の実行状況がわかります。

注:DZ-Xは直流電源(双方向電源ではない)のため、電池の放電動作を模擬するのみで、二次電池にある充電動作はできません。

仕様

仕様	形名	DZ-X-6k-L	DZ-X-12k-L	DZ-X-18k-L	
希望小売価格 (円・税別)		1,137,000	1,705,000	2,160,000	
出力仕様	定格出力電圧	80V			
	定格出力電流	200A	400A	600A	
	定格出力電力	6kW	12kW	18kW	
定電圧特性 (CV)	設定範囲	0.000V~84.000V	0.000V~84.000V	0.000V~84.000V	
	設定精度(※1)	設定値の±(0.1%+80mV)			
	設定分解能	2mV	2mV	2mV	
	ロードレギュレーション(※9)	設定値±(0.01%+定格出力電圧の0.005%)			
	ラインレギュレーション(※10)	設定値±(0.01%+定格出力電圧の0.003%)			
	リップル(実効値)(※11)	10mVrms			
定電流特性 (CC)	設定範囲	0.00A~210.00A	0.00A~420.00A	0.00A~630.00A	
	設定精度(※2)	設定値の±(0.2%+0.2A)以内			
	設定分解能	10mA	20mA	30mA	
	ロードレギュレーション(※12)	設定値±(0.05%+定格出力電流の0.1%)			
	ラインレギュレーション(※11)	設定値±(0.05%+定格出力電流の0.05%)			
	リップル(実効値)(※13)	200mArms以内	400mArms以内	600mArms以内	
定電力特性 (CP)	設定範囲	0.000kW~6.300kW	0.000kW~12.600kW	0.000kW~18.900kW	
	スルーレート	電圧スルーレート設定範囲 0.16V/ms~80.00V/ms 電流スルーレート設定範囲 0.2A/ms~200.0A/ms	0.16V/ms~80.00V/ms 0.4A/ms~400.0A/ms	0.16V/ms~80.00V/ms 0.6A/ms~600.0A/ms	
動作電源	AC180V~AC242V 単相 50Hz/60Hz	AC180V~AC242V 3相 50Hz/60Hz			
入力電流(実効値)(※5)	AC180V入力	38Arms以下	67Arms以下	67Arms以下	
入力効率(※6)		0.99以上	0.99以上	0.99以上	
電力効率(※7)		92%以上 定格電圧時 / 89%以上 定格電流時			
突入電流(ピーク値)(※8)	AC242V入力	54A0-p以下	95A0-p以下	95A0-p以下	
動作環境		周囲温度0~50℃(動作) / 0~70℃(保存)、湿度20~85%RH(動作) / 20~85%RH(保存) 凍結、結露、腐食性ガスなきこと			
外形寸法(突起物含まず)		445.0mm(W)×140.2mm(H)×828.2mm(D)			
マスターブラスター直並列運転(※3)	最大直列台数	3台 直並列接続の最大接続数は20台まで			
	最大並列台数	10台 直並列接続の最大接続数は20台まで / 並列接続のみ6kW、12kW、18kWの混在が可能			
	最大定格出力電圧	240V 3台直列接続時			
	最大定格出力電力	2000A 同一機種10台並列接続時	4000A 同一機種10台並列接続時	6000A 同一機種10台並列接続時	
各種機能	内部抵抗可変 / 可変スルーレート	○ / ○			
	外部コントロール	非常停止入力	○		
		汎用接点入力	4種(外部トリップ、外部ALM、出力ON/OFF、RUN/STOP)から2点を選択可能		
		ステータス出力	18種(OVP、OCP 他)から3点選択可能		
	リモートセンシング	○			
	保守アナウンス / インフォメーション	○			
パターン運転	単体時	5行			
	USBポート利用時	700万行			
	ファームウェアバージョンアップ	前面 USB2.0 type-A コネクタにUSBメモリ(パターン運転データ格納)を接続することにより利用可能 前面 USB2.0 type-A コネクタにUSBメモリ(要アップデートデータ格納)を接続することにより利用可能 背面 LANポートにPC(要アップデートデータ格納)を接続し、WEBブラウザ(※14)により利用可能			
通信インタフェース	標準装備	LAN(背面)、USB2.0 type-B(背面)、USB2.0 type-A(前面)(※4)			
質量	35kg	45kg	55kg		
入力端子 / FG端子	M5ネジ	M5ネジ	M5ネジ		
出力端子	M16ボルトナット	M16ボルトナット	M16ボルトナット		

※1:出力電圧設定値+5Vから適用(周囲温度23℃±5℃)また、+5V以下の電圧設定精度は保証外 出力開放、リモートセンシングのポイントにて測定(周囲温度23℃±5℃) ※2:出力電圧+5Vから適用(周囲温度23℃±5℃)また、+5V以下の電流設定精度は保証外 出力電圧+5V以上で適用(周囲温度23℃±5℃) ※3:直列、並列接続をして、直並列運転を行う場合、オプションの直並列ケーブル、直並列モジュールが必要 ※4:USBメモリ接続のみ対応 ※5:定格出力電力、定格出力電流のとき ※6:AC200V入力、定格出力電力、定格出力電流のとき ※7:AC200V入力、定格出力電力のとき ※8:入力電源スイッチをオンした直後(約1ms間)に、内部EMCフィルタ回路のコンデンサに流れる充電電流成分は除く ※9:定格負荷電流の0-100%の変動に対して、リモートセンシングのポイントにて測定(静的負荷変動) ※10:入力電圧の-10%、+21%の変動に対して(静的入力変動) ※11:測定周波数帯域20Hz-1MHz(抵抗負荷) ※12:定格出力電流にて、出力電圧を+5Vから定格電圧まで変化した場合の電流変動値(静的負荷変動) ※13:測定周波数帯域20Hz-1MHz出力電圧設定+5Vから適用(抵抗負荷) ※14:推奨するWEBブラウザはMicrosoft Edge

オプション

品名	形名	希望小売価格(円・税別)
直並列ケーブル(1m)	RZX100-OP-F-01M	13,200
直並列ケーブル(3m)	RZX100-OP-F-03M	15,900
直並列ケーブル(5m)	RZX100-OP-F-05M	23,800
直並列モジュール	RZX100-OP-M	19,800
エマージェンシーボックス	EMG-BOX	49,600
パターン運転監視ソフトウェア LinkAnyArts-SC2	LA-4137	72,600
バッテリー模擬ソフトウェア LinkAnyArts-BT	LA-3289	242,000



仕様

仕様	形名	DZ-X-6k-H	DZ-X-12k-H	DZ-X-18k-H	
希望小売価格 (円・税別)		1,137,000	1,705,000	2,160,000	
出力仕様	定格出力電圧	800V			
	定格出力電流	22.5A	45A	67.5A	
	定格出力電力	6kW	12kW	18kW	
定電圧特性 (CV)	設定範囲	0.00V~840.00V	0.00V~840.00V	0.00V~840.00V	
	設定精度(※1)	設定値の±(0.1%+800mV)			
	設定分解能	20mV	20mV	20mV	
	ロードレギュレーション(※9)	設定値±(0.01%+定格出力電圧の0.005%)			
	ラインレギュレーション(※10)	設定値±(0.01%+定格出力電圧の0.003%)			
	リップル(実効値)(※11)	100mVrms			
定電流特性 (CC)	設定範囲	0.000A~47.250A	0.000A~94.500A	0.000A~141.750A	
	設定精度(※2)	設定値の±(0.2%+22.5mA)以内			
	設定分解能	1mA	2mA	3mA	
	ロードレギュレーション(※12)	設定値±(0.05%+定格出力電流の0.1%)			
	ラインレギュレーション(※11)	設定値±(0.05%+定格出力電流の0.05%)			
	リップル(実効値)(※13)	22.5mArms 以内	45mArms 以内	67.5mArms 以内	
定電力特性 (CP)	設定範囲	0.000kW~6.300kW	0.000kW~12.600kW	0.000kW~18.900kW	
	スルーレート	電圧スルーレート設定範囲 1.6V/ms~30.0V/ms 電流スルーレート設定範囲 0.023A/ms~10.000A/ms	1.6V/ms~30.0V/ms 0.045A/ms~20.000A/ms	1.6V/ms~30.0V/ms 0.068A/ms~30.000A/ms	
動作電源	AC180V~AC242V 単相 50Hz/60Hz	AC180V~AC242V 3相 50Hz/60Hz			
入力電流(実効値)(※5)	AC180V入力	38Arms 以下	67Arms以下	67Arms以下	
入力効率(※6)		0.99 以上	0.99 以上	0.99 以上	
電力効率(※7)		91% 以上			
突入電流(ピーク値)(※8)	AC242V入力	54A0-p以下	95A0-p以下	95A0-p以下	
動作環境		周囲温度0~50℃(動作) / 0~70℃(保存)、湿度20~85%RH(動作) / 20~85%RH(保存) 凍結、結露、腐食性ガスなきこと			
外形寸法(突起物含まず)		445.0mm(W)×140.2mm(H)×828.2mm(D)			
マスターブラスター直並列運転(※3)	最大直列台数	2台 直並列接続の最大接続数は20台まで			
	最大並列台数	10台 直並列接続の最大接続数は20台まで / 並列接続のみ6kW、12kW、18kWの混在が可能			
	最大定格出力電圧	1500V 2台直列接続時			
	最大定格出力電力	225A 同一機種10台並列接続時	450A 同一機種10台並列接続時	675A 同一機種10台並列接続時	
各種機能	内部抵抗可変 / 可変スルーレート	○ / ○			
	外部コントロール	非常停止入力	○		
		汎用接点入力	4種(外部トリップ、外部ALM、出力ON/OFF、RUN/STOP)から2点を選択可能		
		ステータス出力	18種(OVP、OCP 他)から3点選択可能		
	リモートセンシング	○			
	保守アナウンス / インフォメーション	○			
パターン運転	単体時	5行			
	USBポート利用時	700万行			
	ファームウェアバージョンアップ	前面 USB2.0 type-A コネクタにUSBメモリ(パターン運転データ格納)を接続することにより利用可能 前面 USB2.0 type-A コネクタにUSBメモリ(要アップデートデータ格納)を接続することにより利用可能 背面 LANポートにPC(要アップデートデータ格納)を接続し、WEBブラウザ(※14)により利用可能			
通信インタフェース	標準装備	LAN(背面)、USB2.0 type-B(背面)、USB2.0 type-A(前面)(※4)			
質量	35kg	45kg	55kg		
入力端子 / FG端子	M5ネジ	M5ネジ	M5ネジ		
出力端子	M5 アプセットボルト	M5 アプセットボルト	M5 アプセットボルト		

※1:出力電圧設定値+20Vから適用(周囲温度23℃±5℃)また、+20V以下の電圧設定精度は保証外 出力開放、リモートセンシングのポイントにて測定(周囲温度23℃±5℃) ※2:出力電圧+20Vから適用(周囲温度23℃±5℃)また、+20V以下の電流設定精度は保証外 出力電圧+20V以上で適用(周囲温度23℃±5℃) ※3:直列、並列接続をして、直並列運転を行う場合、オプションの直並列ケーブル、直並列モジュールが必要 ※4:USBメモリ接続のみ対応 ※5:定格出力電力、定格出力電流のとき ※6:AC200V入力、定格出力電力、定格出力電流のとき ※7:AC200V入力、定格出力電力のとき ※8:入力電源スイッチをオンした直後(約1ms間)に、内部EMCフィルタ回路のコンデンサに流れる充電電流成分は除く ※9:定格負荷電流の0-100%の変動に対して、リモートセンシングのポイントにて測定(静的負荷変動) ※10:入力電圧の-10%、+21%の変動に対して(静的入力変動) ※11:測定周波数帯域20Hz-1MHz(抵抗負荷) ※12:定格出力電流にて、出力電圧を+20Vから定格電圧まで変化した場合の電流変動値(静的負荷変動) ※13:測定周波数帯域20Hz-1MHz出力電圧設定+20Vから適用(抵抗負荷) ※14:推奨するWEBブラウザはMicrosoft Edge

取扱代理店



本社
 京都営業所
 滋賀営業所
 奈良営業所
 兵庫営業所
 姫路営業所
 姫路中央営業所
 川崎営業所
 TEL: 06-6353-5551
 TEL: 075-671-0141
 TEL: 077-566-6040
 TEL: 0742-33-6040
 TEL: 078-452-3332
 TEL: 079-271-4488
 TEL: 079-284-1005
 TEL: 044-222-1212
 FAX: 06-6354-0173
 FAX: 075-691-9434
 FAX: 077-566-6045
 FAX: 0742-33-6090
 FAX: 078-452-3338
 FAX: 079-271-4489
 FAX: 079-284-1006
 FAX: 044-200-7077

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp